

# 平成 29 年度第 1 回定期総会のご報告

下記のとおり、日本准看護師連絡協議会第 1 回定期総会を開催しました。

開催日時：平成 29 年 5 月 19 日（金）13 時から 14 時まで

開催場所：日本医師会館 3 階小講堂（〒113-8621 東京都文京区本駒込 2-28-16）

開催内容

次 第

開会の辞

会長挨拶

来賓祝辞・来賓挨拶・来賓紹介

議長選任

議事録署名人の選任

議事

- ・第 1 号議案 平成 28 年度事業報告
- ・第 2 号議案 平成 28 年度決算報告  
会計監査報告
- ・第 3 号議案 平成 29 年度事業計画案及び予算案
- ・第 4 号議案 一般社団法人化に向けた計画案
- ・その他

閉会の辞



会場内の様子



准看協役員

## 「会長挨拶」

### 滝田浩一 会長挨拶

本日は、平成 29 年度第 1 回定期総会のご案内を致しましたところ、会員の皆様には大変お忙しい中ご出席を頂き、このように盛大に定期総会が開催できますことを感謝申し上げますとともに、厚く御礼申し上げます。

本日の定期総会には、公務多忙のなか、大臣官房審議官の椎葉茂樹様や、医政局看護課長の島田陽子様をはじめ、多数の国会議員の先生方もご臨席を頂きました。誠にありがとうございました。また、かねてから





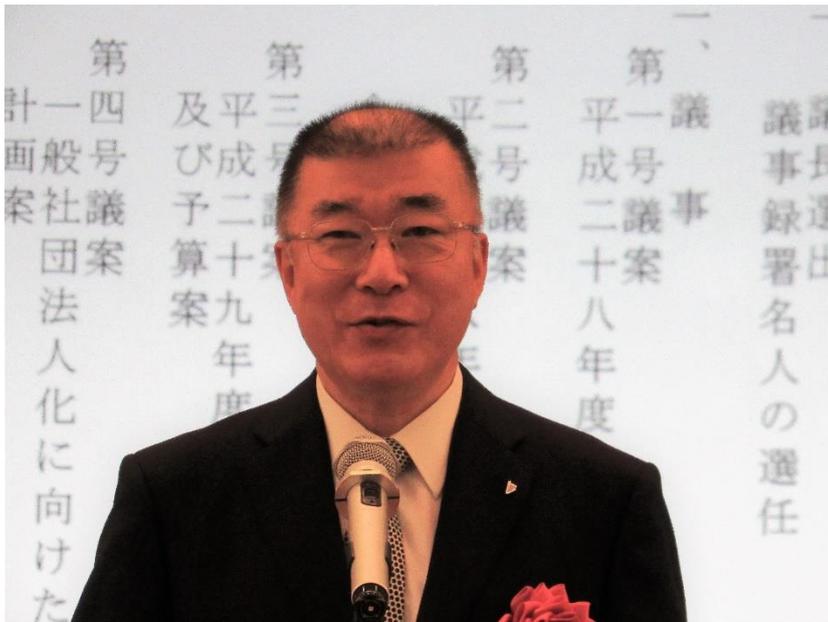
に深く感謝申し上げます。

さて、本日第1回定期総会を迎えられたわけでありますが、新たな団体を一からスタートさせるにあたっては役員、事務局の皆様の大変なご苦勞があったものと思います。そのような中で、すでに3月に第1回講演会を開催し、平成29年度には全国各地で10回の研修会を呈するなど研修体制の確立に向けて着実な歩みを進めておられることに心より敬意を表する次第であります。こうした体制が整うことにより今後正会員も増え、研修を受けた准看護師の方々にさらに活躍して頂けるものと大変期待をしております。

ただ申し上げるまでもございませんが、地域包括ケアシステムの構築に向け看護職の確保は近々の課題であります。少子化が進む中で新卒だけに頼ってでは超高齢社会を支える看護職を確保することはできません。現在、准看護師養成所には社会人の方も多く入学し、資格を取得されています。育児を終えた方々なども超高齢社会を支える人材として活躍することが可能であり、准看護師資格はまさに多様な人生の選択肢の一つとして総活躍しするものであらうと考えております。現在、准看護師として働いている方はもとより、新たに准看護師資格を取得する方にとっても生涯研修体制の充実は非常に重要であります。

日本医師会及び四病院団体協議会は、平成29年度より賛助会員として入会致しました。引き続き貴会の活動を支援させて頂きたいと考えております。また、各地域の医師会でも卒後研修を行っているところがございしますので、そうした研修との連携も進めていければと考えております。

結びと致しまして日本准看護師連絡協議会の益々のご発展と本日ご参集の皆様方のご健勝とご活躍を祈念致しまして挨拶とさせていただきます。



釜菴 敏常任理事に、日本医師会横倉会長祝辞をご代読頂きました。

### 一般社団法人日本医療法人協会 加納 繁照会長 祝辞

本日は、日本准看護師連絡協議会平成29年度第1回定期総会にお招き頂き、またこのように挨拶の機会を賜りましたことをまず御礼申し上げたいと思います。

四病院団体協議会（四病協）を代表しましてひとことご挨拶させていただきます。

皆様ご存知の通り、我が国の医療介護福祉の分野において看護職員はまずは患者様の一番近くに接し、またチーム医療の中でも重要な役割を果たしております。しかし、看護職員の約4分の1は准看護師が担っているのにも関わらず、昨今の看護職員の人材育成、また看護職員教育などは看護師を対象としたものであります。このような状況下で准看護師の教育研修を受ける機会が非常に貧しい状況であると言わざるをえません。

そういう中で、昨年の3月に全国レベルで准看護師のさらなる能力向上を目指し、また生涯教育研修体制を確立する目的で貴会の設立総会が開催され、今年度は准看護師皆様方の積極的な運営活動が予定されて

いと聞いております。まず基礎研修としましては、感染対策、安全対策等、ステップアップ研修としましては、看護実践、大規模な講演会など多数の研修会が開催される予定と聞いております。

准看護師が医療・介護・福祉の分野で担っている役割が看護師と同等であることを考えると、昨今の医療介護技術の著しい進歩に対しての人材育成は、看護師であろうと准看護師であろうと同様の体制を図る必要があると考えております。その中で、日本准看護師連絡協議会は大きな役割を今後担っていく必要があるということで、また大きな期待をしております。

また、もう一点、四病協の中では色んな議論をしておりますが、まずは看護師を中心に今の看護体制はあるわけですが、准看護師の力を借りて更に大きな今後の体制作りをしないといけないと考えております。そのためには、四病協を挙げて今後の会員増強に関しましてもしっかりと担っていかないといけないと考えております。

最後になりましたが、日本准看護師連絡協議会の益々のご発展、また今日ご参集の皆様のご健勝を祈念申し上げます。お祝いのお言葉とさせていただきますと思います。



四病院団体協議会を代表して、一般社団法人日本医療法人協会の加納 繁照会長にご祝辞を頂きました。

## 「来賓挨拶」

国会議員の先生方には、公務ご多忙中のところご臨席いただき、ご挨拶を頂戴いたしました。

自由民主党 参議院議員 木村 義雄先生  
自由民主党 衆議院議員 櫻田 義孝先生  
自由民主党 衆議院議員 三ツ林裕巳先生  
自由民主党 衆議院議員 赤枝 恒雄先生  
自由民主党 参議院議員 羽生田 俊先生 (代読：准看協事務局長)  
自由民主党 参議院議員 自見はなこ先生



御来賓の方々

## 「来賓紹介」

その他、多くの皆様にご臨席いただきましたのでご紹介します。

一般社団法人日本病院会 理事 望月 泉 様

公益社団法人全日本病院協会 常任理事 川島 周 様

一般社団法人日本医療法人協会 副会長 菅間 博 様

公益社団法人日本精神科病院協会 常務理事 林 道彦 様

公益社団法人日本精神科病院協会 理事 岡本 呉賦 様

一般社団法人日本慢性期医療協会 会長 武久 洋三 様（代理出席：副会長 安藤 高朗 様）

公益社団法人全国老人保健施設協会 会長 東 憲太郎 様（代理出席：副会長 三根 浩一郎 様）

自由民主党 衆議院議員 穴見 陽一先生（代理出席：政策秘書 松崎 豊 様）

## 「議事」

定刻になったので司会者が開会を宣言し、会員数及び出席者について報告がなされ、本総会は会則に基づき成立している旨の発表がなされた。

**<出席会員数> 総正会員数 4,945 名中**

- ・ 出席者 24 名
- ・ 委任状 3,425 名
- ・ 議決権行使 184 名

**合計出席数 3,633 名**

本総会の議長の選任について、司会者からの指名について賛否を諮ったところ全員から異議なしとの拍手があり、会長の滝田浩一を議長に選任した。

続いて、議長が議事録署名人2名の選任について、議長指名の賛否を諮ったところ、全員から賛同を得たので、高山尚美と松原清樹を議事録署名人として選任した。

次に、議長は議事運営のルール説明を行い審議に入った。

第1号から4号議案まで厳粛に審議が行われ、満場一致で可決、承認されました。

以 上

# 特別講演会のご報告

第1回定期総会終了後、特別講演会を開催しました。

開催日時：平成29年5月19日（金）14時30から16時まで

開催場所：日本医師会館 3階小講堂（〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16）

共 催：公益社団法人日本医師会・一般社団法人日本病院会・公益社団法人全日本病院協会  
一般社団法人日本医療法人協会・公益社団法人日本精神科病院協会

後 援：公益社団法人東京都医師会

## 「開会の辞」

会を代表して、公益社団法人全日本病院協会常任理事の川島 周先生にご挨拶を頂きました。



開会の辞：川島 周先生

## 「特別講演」

横浜市立大学附属市民総合医療センターリハビリテーション科の若林秀隆先生をお迎えし、「医原性サルコペニアを作らないために必要なリハ栄養の視点」をテーマにご講演頂きました。



講師：若林秀隆先生



特別講演会での質疑応答の様子

## 「閉会の辞」

当会会長の滝田浩一が閉会の挨拶をし、特別講演会は、盛会のうちに終わることができました。ありがとうございました。

<参加者数>

総数：121名（会員：27名・非会員：94名）



閉会の辞：滝田会長

開催日：平成29年5月19日（金）会場：日本医師会館

## 准看協主催 特別講演会受講アンケート

本日は、ご多忙のところご参加いただき誠にありがとうございました。

今後の参考にさせていただきますので、以下のアンケートにご協力くださいますようお願い申し上げます。

質問1. あなたご自身のことについてお伺いいたします。該当するものに○をつけてください（一部記載）。

性別	1. 男性	・	2. 女性	都道府県	( )	都・道・府・県	
会員有無	1. 正会員	・	2. 賛助会員(個人)	・	3. 学生会員	・	4. 一般(非会員)
職種	1. 医師	2. 看護師	3. 准看護師	4. 介護福祉士	5. 看護学生	6. その他( )	
年齢	1. 10代	2. 20代	3. 30代	4. 40代	5. 50代	6. 60代	7. 70代以上

質問2. 以下の質問事項について、あてはまる評価の□にチェックを入れてください。

質問事項	評価
①この講演会は何によって知りましたか？ ※複数選択可	<input type="checkbox"/> 准看協ホームページ <input type="checkbox"/> 准看協研修会一覧 <input type="checkbox"/> 准看協News <input type="checkbox"/> 上司から <input type="checkbox"/> 知人・友人から <input type="checkbox"/> ダイレクトメール <input type="checkbox"/> 日医・四病協等からの文書 <input type="checkbox"/> その他( )
②この講演会を選んだ理由は何ですか？ ※複数選択可	<input type="checkbox"/> テーマに興味があったから <input type="checkbox"/> 講師が良いから <input type="checkbox"/> 開催会場が近かったから <input type="checkbox"/> 自己研鑽 <input type="checkbox"/> 上司命令 <input type="checkbox"/> その他( )
③今後の参考にお聞かせください。 午前・午後のみ受講といった部分受講があれば利用しますか？	<input type="checkbox"/> 1. 利用する <input type="checkbox"/> 2. 利用しない ※回答の理由をお聞かせください（下記記載）。 [ ]
④今後も参加したいと思いますか？	<input type="checkbox"/> 1. 是非参加したい <input type="checkbox"/> 2. 参加したい <input type="checkbox"/> 3. どちらともいえない <input type="checkbox"/> 4. 参加したくない <input type="checkbox"/> 5. その他( )

質問3. 以下の質問事項について、あてはまる評価の□にチェックを入れてください。

質問事項	評価				
	1. 良い	2. やや良い	3. 普通	4. やや悪い	5. 悪い
a. 今回の「特別講演会」はいかがでしたか？	<input type="checkbox"/>				
b. 受講により理解は深まりましたか？	<input type="checkbox"/>				
c. 講演内容は今後の職務に活かせると感じましたか？	<input type="checkbox"/>				

質問4. その他、今後受講してみたい研修や要望等があればお聞かせ下さい（下記記載）。

--

これでアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。次の企画の参考とさせていただきます。

なお、この用紙は厳重に保管し、当会次年度研修会企画の参考にする以外の目的には使用いたしません。

# 准看協主催 特別講演会受講アンケート 集計結果

開催日：平成29年5月19日（金）

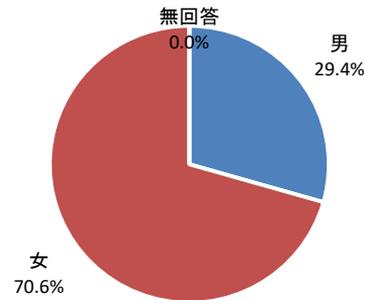
会場：日本医師会館 3階小講堂

受講者数： 121人

アンケート回答数： 51人 （回収率：42.1%）

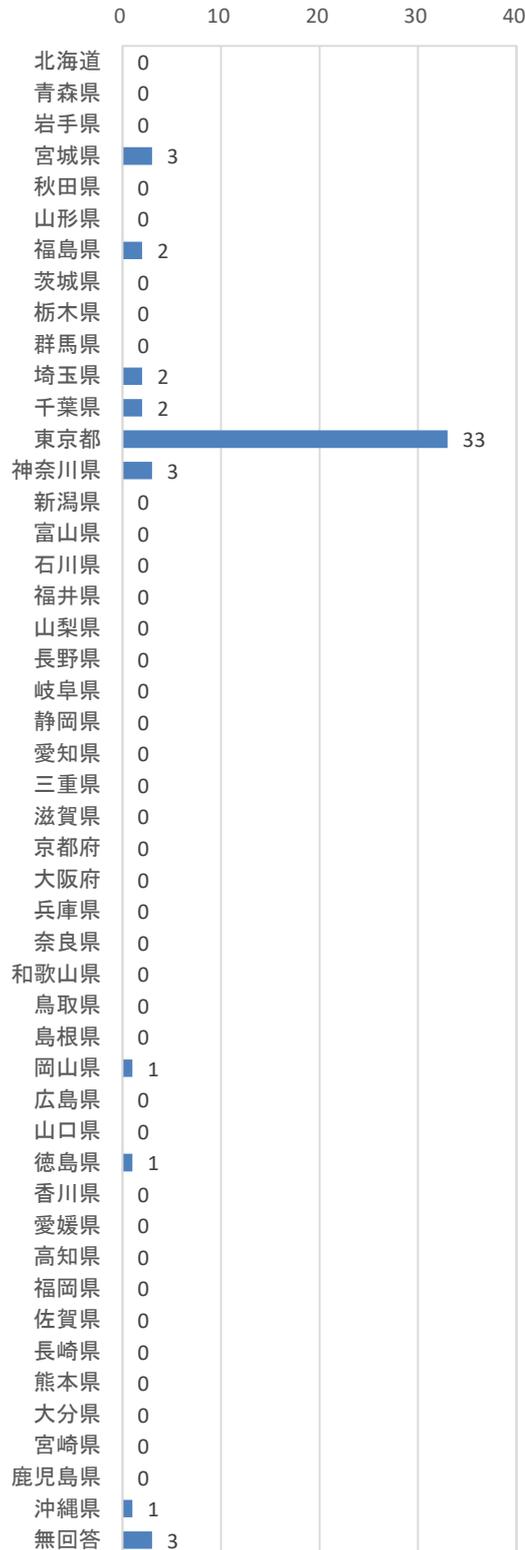
## 1-1.性別

	人数	構成割合
男	15	29.4%
女	36	70.6%
無回答	0	0.0%
計	51	100.0%



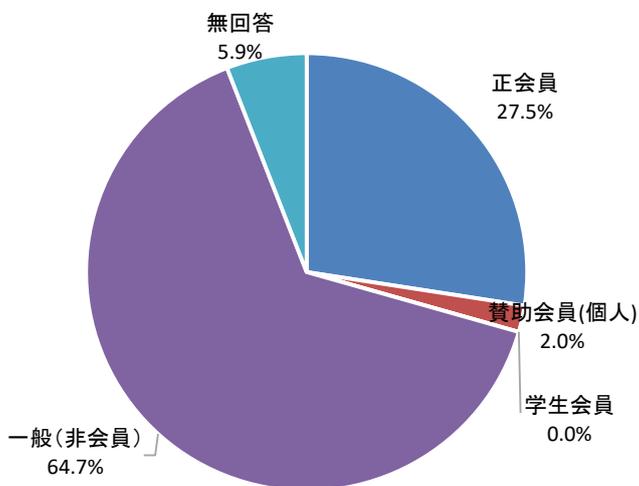
## 1-2.都道府県

	人数	構成割合
北海道	0	0.0%
青森県	0	0.0%
岩手県	0	0.0%
宮城県	3	5.9%
秋田県	0	0.0%
山形県	0	0.0%
福島県	2	3.9%
茨城県	0	0.0%
栃木県	0	0.0%
群馬県	0	0.0%
埼玉県	2	3.9%
千葉県	2	3.9%
東京都	33	64.7%
神奈川県	3	5.9%
新潟県	0	0.0%
富山県	0	0.0%
石川県	0	0.0%
福井県	0	0.0%
山梨県	0	0.0%
長野県	0	0.0%
岐阜県	0	0.0%
静岡県	0	0.0%
愛知県	0	0.0%
三重県	0	0.0%
滋賀県	0	0.0%
京都府	0	0.0%
大阪府	0	0.0%
兵庫県	0	0.0%
奈良県	0	0.0%
和歌山県	0	0.0%
鳥取県	0	0.0%
島根県	0	0.0%
岡山県	1	2.0%
広島県	0	0.0%
山口県	0	0.0%
徳島県	1	2.0%
香川県	0	0.0%
愛媛県	0	0.0%
高知県	0	0.0%
福岡県	0	0.0%
佐賀県	0	0.0%
長崎県	0	0.0%
熊本県	0	0.0%
大分県	0	0.0%
宮崎県	0	0.0%
鹿児島県	0	0.0%
沖縄県	1	2.0%
無回答	3	5.9%
計	51	100.0%



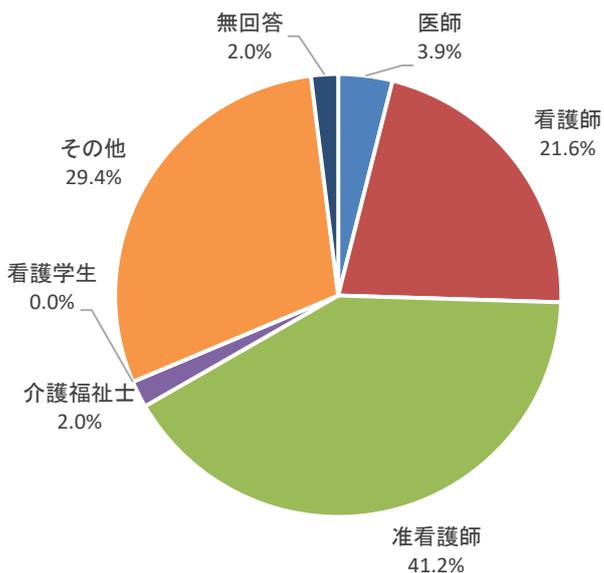
### 1-3 会員有無

	人数	構成割合
正会員	14	27.5%
賛助会員(個人)	1	2.0%
学生会員	0	0.0%
一般(非会員)	33	64.7%
無回答	3	5.9%
計	51	100.0%



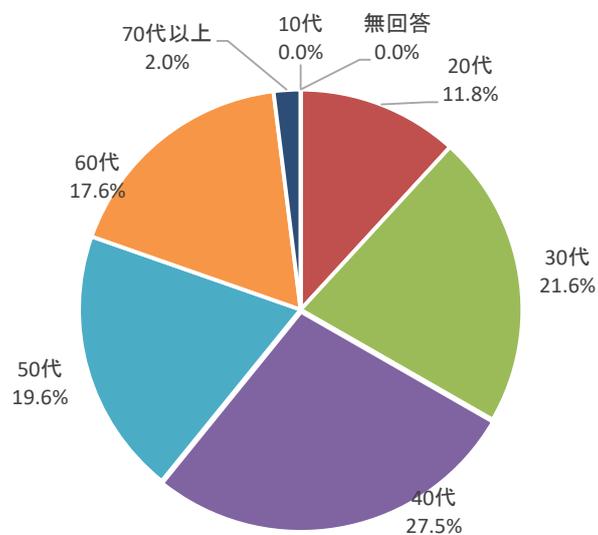
### 1-4 職種

	人数	構成割合
医師	2	3.9%
看護師	11	21.6%
准看護師	21	41.2%
介護福祉士	1	2.0%
看護学生	0	0.0%
その他	15	29.4%
無回答	1	2.0%
計	51	100.0%



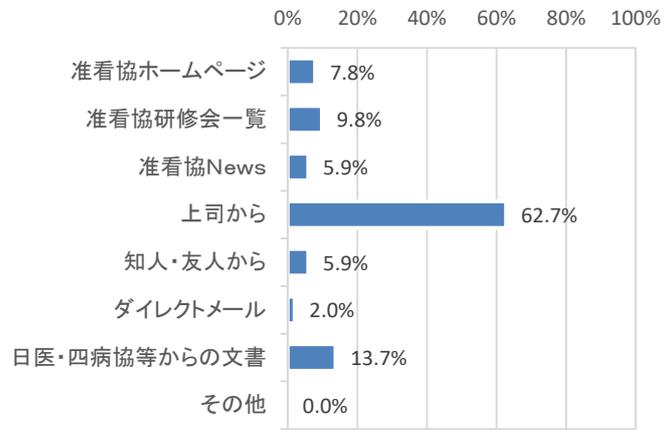
### 1-5 年齢

	人数	構成割合
10代	0	0.0%
20代	6	11.8%
30代	11	21.6%
40代	14	27.5%
50代	10	19.6%
60代	9	17.6%
70代以上	1	2.0%
無回答	0	0.0%
計	51	100.0%



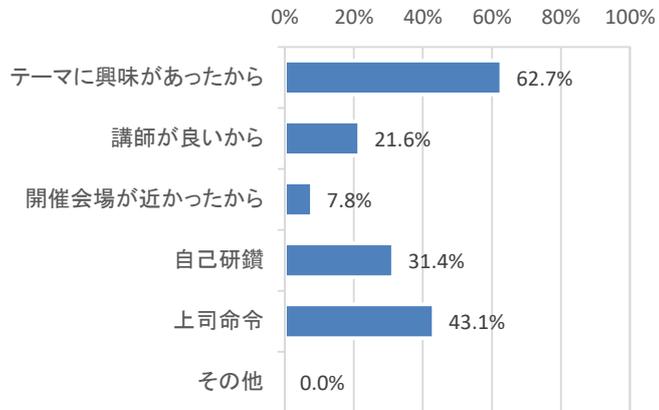
### 2-①この研修は何によって知りましたか？

	人数	構成割合
准看協ホームページ	4	7.8%
准看協研修会一覧	5	9.8%
准看協News	3	5.9%
上司から	32	62.7%
知人・友人から	3	5.9%
ダイレクトメール	1	2.0%
日医・四病協等からの文書	7	13.7%
その他	0	0.0%
計	51	100.0%



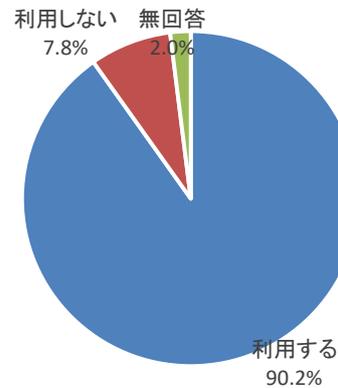
### 2-②この研修会を選んだ理由は何ですか？

	人数	構成割合
テーマに興味があったから	32	62.7%
講師が良いから	11	21.6%
開催会場が近かったから	4	7.8%
自己研鑽	16	31.4%
上司命令	22	43.1%
その他	0	0.0%
計	51	100.0%



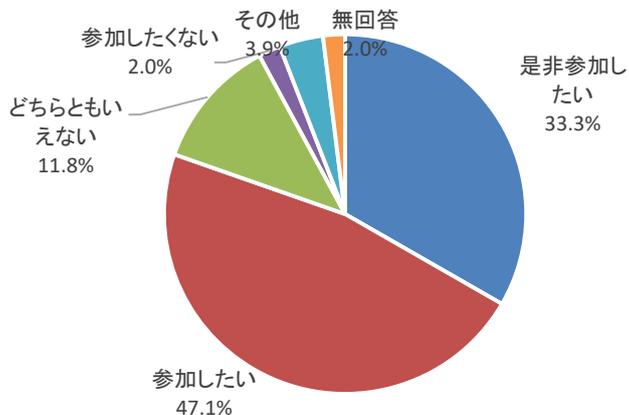
### 2-③午前・午後のみ受講といった部分受講があれば利用しますか？

	人数	構成割合
利用する	46	90.2%
利用しない	4	7.8%
無回答	1	2.0%
計	51	100.0%



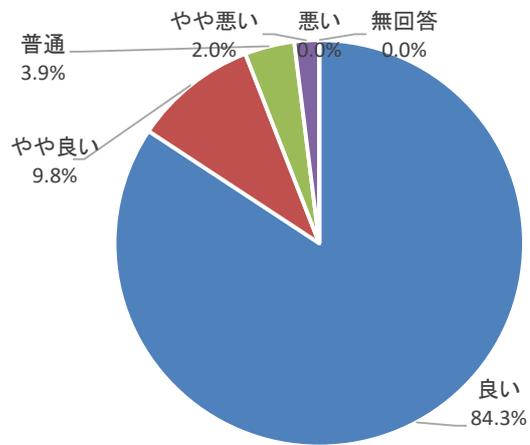
### 2-④今後も参加したいと思いますか？

	人数	構成割合
是非参加したい	17	33.3%
参加したい	24	47.1%
どちらともいえない	6	11.8%
参加したくない	1	2.0%
その他	2	3.9%
無回答	1	2.0%
計	51	100.0%



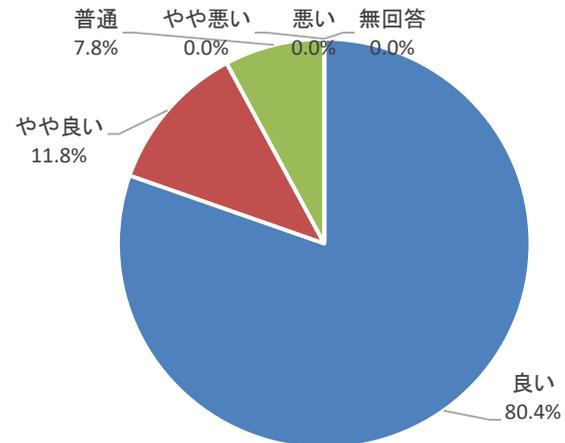
### 3-a. 今回の「特別講義」はいかがでしたか？

	人数	構成割合
良い	43	84.3%
やや良い	5	9.8%
普通	2	3.9%
やや悪い	1	2.0%
悪い	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	51	100.0%



### 3-b. 受講により理解は深まりましたか？

	人数	構成割合
良い	41	80.4%
やや良い	6	11.8%
普通	4	7.8%
やや悪い	0	0.0%
悪い	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	51	100.0%



### 3-c. 研修内容は今後の職務に活かせると感じましたか？

	人数	構成割合
良い	38	74.5%
やや良い	10	19.6%
普通	3	5.9%
やや悪い	0	0.0%
悪い	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	51	100.0%

